

## 交通政策審議会海事分科会船員部会水先小委員会について

### 1. 水先小委員会設置の背景等

- (1) 水先制度については、水先業務運営の効率化等を図るため、等級別免許制（一級～三級）の導入、料金規制の緩和（上限認可・届出制）等の抜本的な制度改革が行われ、平成19年4月（一部は平成20年4月）から新制度が施行された。  
しかし、水先を巡る問題はまだ山積しており、新制度の定着に向けてさらなる努力を必要とする問題も少なくない。
- (2) 一方、将来にわたって水先人の安定的な確保を図るための方向性や、育成が開始されている三級水先人の将来的な教育の在り方等、新制度を円滑に機能させるために不可欠な事項に関する議論を行うことも必要である。
- (3) また、規制改革会議の「規制改革推進のための第3次答申」（平成20年12月）においては、競争原理が働く市場環境の整備のため、水先業務の新たな引受ルールや三級水先人養成コースの拡充について検討が求められている。
- (4) このため、上記の問題を含む新制度下における水先の将来像等水先を巡る様々な問題について、関係者のみならず第三者も含めた幅広い観点から検討を行うため、本年1月、船員部会に「水先小委員会」（以下「小委員会」という。）を設置したところ。  
小委員会の構成は、別紙委員名簿のとおり。

### 2. 小委員会における検討の経緯等

- (1) 小委員会では、これまで4回にわたり議論を重ねた結果、今後の方向性に関する関係者の合意として、新制度下における適切な市場環境の整備に向け、当面実施すべき方策について、報告を取りまとめたところ。  
第1回 平成21年2月26日開催  
第2回 平成21年4月13日開催  
第3回 平成21年5月25日開催  
第4回 平成21年6月25日開催
- (2) 今後、小委員会においては、将来にわたる水先人の安定的な確保・育成等の水先の将来像を巡る課題について議論を進めることとしている。

交通政策審議会海事分科会船員部会水先小委員会 委員名簿

第4回水先小委員会開催時  
平成21年6月25日現在

(敬称略、五十音順)

- |           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 池 田 秀 男   | 全日本海員組合中央執行委員               |
| 伊 原 厚 司   | (独)海技教育機構理事                 |
| 小 野 嘉 久   | (財)海技振興センター常務理事             |
| ○ 河 野 真理子 | 早稲田大学法学部教授                  |
| 佐々木 功     | 日本水先人会連合会水先業務研究委員会委員長       |
| ◎ 杉 山 雅 洋 | 早稲田大学大学院商学学術院教授             |
| 関 根 康     | 外国船舶協会専務理事                  |
| 中 澤 政 光   | 全日本海員組合中央執行委員               |
| 西 村 充 弘   | 日本タンカー(株)取締役海務部長兼安全推進本部事務局長 |
| 根 本 勝 則   | (社)日本経済団体連合会産業政策本部長         |
| 原 田 英 博   | (社)日本船主協会港湾関連業務専門委員会副委員長    |
| 福 永 昭 一   | 日本水先人会連合会副会長                |
| 萬 治 隆 生   | (社)日本船主協会港湾関連業務専門委員会副委員長    |

◎は委員長、○は委員長代理